⚠ 安全に関するご注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

●照明器具には寿命があります。
●設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
　※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。
●グローブ、パッキンは使用条件により特に劣化が早まります。グローブに変形、割れ、一部に著しい黄変等、パッキンにヒビ、亀裂等が生じた時は使用を中止し交換してください。

保証とアフターサービスについて

保証について

○保証期間は商品お買上げ日より1年間です。
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。
※ランプ･グロー点灯管･電池などの消耗品、セード･グローブ類･リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。
※２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
○保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
○保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
1.お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
2.施工上の不備に起因する故障や不具合
3.使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
4.車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
5.火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
6.日本国内以外での使用による故障および損傷
7.法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

アフターサービスについて

○修理を依頼されるとき
1.保証期間内の場合
販売店のレシート等、お買上げ日を特定できるものを添えて、お買上げ販売店までお申し出ください。
2.保証期間を過ぎている場合
お買上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理 させていただきます。
○補修用性能部品の最低保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。
※性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
○アフターサービスについてご不明な点（修理・取扱いのご相談）はお買上げの販売店へお申しつけください。
転居や贈答品などでお買上げの販売店にご依頼できない場合、
1.修理のお問合わせは、「修理窓口」へ
フリーダイヤル (0120) 56-8634　インターネット www.melsc.co.jp
東日本修理受付センター ☎(03)3424-1111
西日本修理受付センター ☎(06)6454-3901
2.その他のお問合わせは、「ご相談窓口」へ
お客さま相談センター フリーコール (0120)139-365
東京都世田谷区池尻3-10-3　(03)3414-9655

三菱電機株式会社
製造会社 三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/
(0467)41-2729 FAX (0467)41-2786

E763Z484H50

MITSUBISHI
三菱蛍光灯器具

蛍光灯ｽﾎﾟｯﾄﾗｲﾄ(防雨形)

形名 LSF1120AKEL
LSF1120ASEL

施工主さまへ
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

お客さまへ
ご使用前に、正しく安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を必ずお読みください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

お客様へ
取扱説明書

●この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法律で禁じられております。

■安全のため必ずお守りください。 商品および「取扱説明書」には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

●器具の取り付けは、本体表示並びに「取扱説明書」に従って行う。
取り付けに不備があると落下・感電・火災等の原因
●電気工事は電気工事士の資格のある方が「電気設備の技術基準」・「内線規程」に従って施工する。
施工不備があると感電・火災の原因
●この器具は、壁面の丈夫なところに取り付ける。
薄い壁面、弱い壁面等に取り付けると、ねじ止めが弱く落下の原因
●グローブに常に水滴が落ちる場所には設置しない。
グローブ破損による火災・感電の原因

厳守

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●交流100V以外の電圧で使用しない。
間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ・器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因

禁止

●塩害地や湿気の多い場所では使用しない。部品の腐食や結露の原因
●振動の激しい場所や、器具に衝撃の加わる場所では使用しない。
器具破損の原因
●風の強い場所には取り付けない。
落下の原因

禁止

●器具取付面に凹凸(タイル貼りなど)がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付ける。
●調光器との併用はしない。
火災の原因

防水

●お客様へ

⚠ 警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

●器具を改造したり、部品を変更して使用しない。
器具落下・感電・火災等の原因

禁止

●ランプに水滴をかけたり、器具のすきまなどに針金などを差し込まない。
ランプの破裂によるけがや感電・火災などの原因

禁止

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しない。
火災等の原因

可燃物

⚠ 注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れない。
やけどの原因

ランプ高温

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切る。
感電の原因

厳守

●ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の適合ランプを使用する。
間違った種類、ワット(W)数のランプの使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因

適合ランプ
D15電球形蛍光ランプ
(EFD15E 13Wまで)

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

■器具はぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
(メッキ部分は乾いた布でふいてください。)
■ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

【お願い】
■器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
■金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。
傷つけたり腐食の原因となります。

⚠ 警告　●器具・ランプは水洗いしない
故障・感電の原因

■各部のなまえ

防雨形
壁取付専用

器具周囲面より0.1m以上
離して取り付けてください。

■器具の取りつけかた

図-1　電源端子台

1. 器具を取り付ける前にガラスグローブをはずしてください。
   飾りナット（パッキン付）（2個）をはずし、フランジから
   サポートをはずしてください。
2. サポートを取り付けてください。
   パッキンとサポートの中央電源穴に電源線とアース線を通し
   てから、取付方向に従って付属の絶縁座付木ねじ（2本）で
   サポートを取付面にしっかりと取り付けてください。

⚠警　告
器具の取り付けには方向性があります。 本体表示に従い行う。 指定方向以外の取り付けを行うと、落下・ 感電・火災の原因

⚠警　告
落下してけが・感電・火災のおそれあり 指定の方向以外の取付禁止
⬆ 矢印を上にして取付

⚠警　告
取り付けの際は取り付け面の凹凸を調べて平滑な所に取り 付ける。 造営物によってはポリ台・木台を使用する。 取り付けが不十分ですと、湿気・水気の浸入による 絶縁不良・感電の原因

3. 電源線を結線してください。
   電源端子台のストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむ
   き、電源差込穴に奥まで差し込んでください。（図-1）
4. アース線をアースねじに接続してください。（図-2）

⚠警　告	感電・発熱・焼損・火災の原因
・電源線皮むき寸法は14㎜±1㎜で、垂直にカットする。 ・結線は電源線を確実に奥まで差し込む。 ・電源線はまっすぐなφ1.6㎜、2.0㎜銅単線を使用する。 ・曲がった電源及び、より線は使用しない。 ・電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したり しない。 ・アース工事を確実に行う事。	

5. フランジを取り付けてください。
   フランジ内面の取付方向に従ってフランジを取付面のサポート
   に飾りナット（パッキン付）（2個）でしっかりと固定して
   ください。
6. ランプ(ネオボールZ D形 13Wまで)をソケット
   に取り付けてください。

白熱電球

⚠注　意
ランプはネオボールZ D形（13Wまで）以外 使用しない。 変形・変色・火災の原因

・ネオボールは点灯後約20分間は明るさや光色が若干変化します。

7. ガラスグローブを取り付けてください。
   グローブにパッキンを介し、グローブを
   右にまわして、本体にしっかりと取り付けてください。

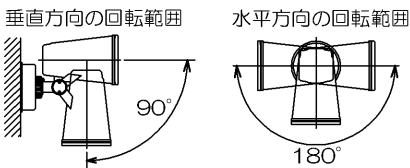
⚠警　告
器具の取り付けは確実に行う。 取り付けが不十分ですと、落下・感電・火災等の原因

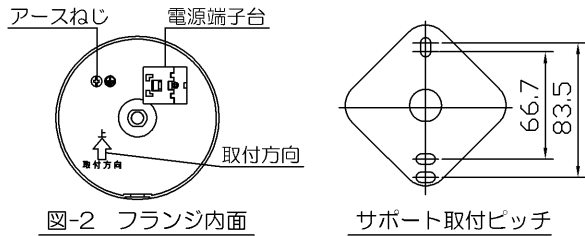
図-2　フランジ内面

サポート取付ピッチ

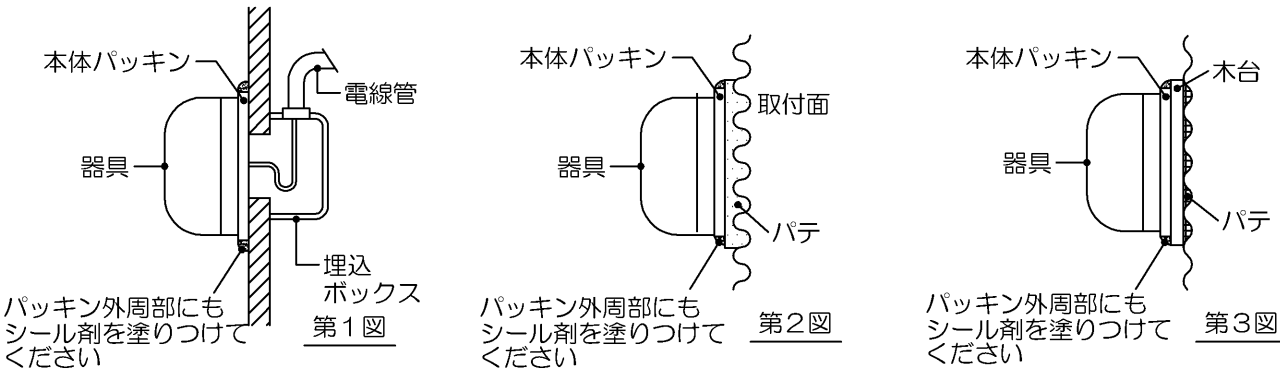
本体の照射方向調節範囲

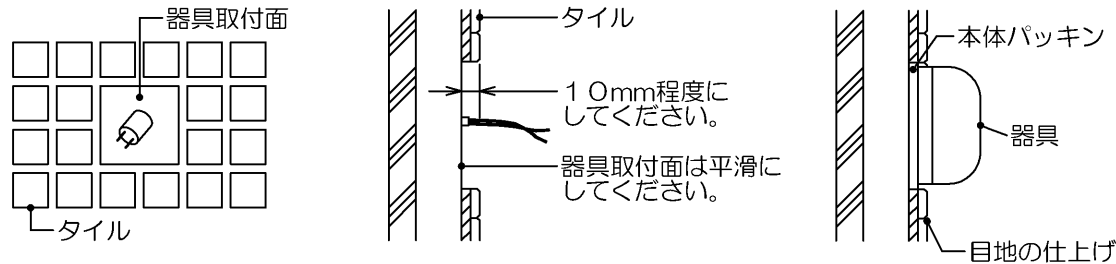
●垂直方向の角度調整方法
垂直方向の角度調整を行う際は、必ずグリップナットを少しゆるめ
ゆっくりと動かしてください。
（グリップナットは本体から取りはずせません。）
角度調整後、グリップナットを締めてしっかりと固定してください。

●水平方向の角度調整方法
水平方向の角度調整を行う際は、必ず化粧ナットを少しゆるめ
ゆっくりと動かしてください。
角度調整後、化粧ナットを締めてしっかりと固定してください。

ご　注　意
可動範囲は上図のように行うことができます。 但し、一定以上に動かない構造となっておりますので、無理に力を 加えないでください。

⚠注 意	やけどの原因
点灯中は灯具が高温となります。 本体可動の際は、ランプを消してしばらくたってから行ってください。	

■器具取り付け時の注意事項

⚠注　意

●器具を取り付ける際は、器具取付部の本体パッキンが取付面と器具に、必ず密着するようにしてください。
●高湿度内で長時間ご使用の場合は点灯・消灯による呼吸作用を回避するため、第１図のような工事を行ってください。
●器具の取付面は、本体パッキンよりも大きくしてください。(第２図・第３図)
●裏面から雨がかかるような取り付けはしないでください。
●取付面に凸凹がある場合は、パテ等で凸凹をなくすか、防水用シール剤等で器具(木台)と取付面のスキマを
　埋めるようにしてください。(第２図・第３図)
●埋込ボックス等に取り付ける場合は、取付用ねじに金属製のワッシャー等をはめてから器具を取り付けてください。
　(ボックス取付用ねじは付属されておりません。)

※「本体パッキンと取付面より外周部にシール剤を塗りつける」または、「本体パッキンと取付面全体をシール剤で
　塗りつける」などを行い、確実に防水するようにしてください。

●タイルモジュールの場合
　①器具の取付面を確保してください。取付面は本体パッキンよりも大きくしてください。
　　・電源線は中央から正確に出してください。
　②器具の取付面を平滑にしてください。
　　注）器具の取付面に凸凹がありますと、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ感電のおそれがあります。
　　　ご注意ください。
　③器具の取り付け後、目地部の仕上げをします。
　　・目地仕上げには、目地用モルタルまたは、市販の防水用シール剤で仕上げてください。漏水の原因にも
　　　なりかねませんので、目地仕上げには十分注意してください。

※防水用シール剤はカビの発生防止、耐久性に優れるものをお選びください。